

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 22

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	若宮林業集会所	所在地	千曲市大字若宮395-2(昭和62年建)
指定管理者	若宮区	住所	千曲市大字若宮61番地1
	代表者 豊城 重光	指定期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 地域コミュニティの拠点に関すること	⑤	
	③ 戸倉公民館若宮分館としての運営に関すること	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	集会所	500	140%	406	81%	75	18%
	会議室	1,076	83%	912	85%	354	39%
	研修室	503	130%	444	88%	431	97%
	合計	2,079	102%	1,762	85%	860	49%

特記事項(増減理由) 地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)	区費	178,468		270,091	151%	237,030	88%
						0	
						0	
						0	
	合計	178,468		270,091	151%	237,030	88%
費用の部(b)	管理費	178,468		270,091	151%	237,030	88%
						0	
						0	
						0	
	合計	178,468		270,091	151%	237,030	88%
損益(a)-(b)		0		0		0	

特記事項(増減理由) 若宮区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部(b)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	178,468	270,091 151%	237,030 88%
管理経費・自主事業費用合計	178,468	270,091 151%	237,030 88%
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 23

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	芝原農業生活改善センター	所在地	千曲市大字若宮745-1(昭和59年建)
指定管理者	芝原区	住所	千曲市大字若宮1044番地4
	代表者 中村 博之	指定期間	平成30年度～令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 地域コミュニティの拠点に関すること	⑤	
	③ 戸倉公民館芝原分館としての運営に関すること	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	1階会議室	913	67%	553	61%	262	47%
	2階会議室	1,272	56%	1,317	104%	291	22%
	合計	2,185	60%	1,870	86%	553	30%
特記事項(増減理由)	地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)	区費	247,874		784,149	316%	299,491	38%
	公民館使用料	3,000		6,500	217%	7,000	108%
	市補助金			448,200		0	0%
						0	
	合計	250,874		1,238,849	494%	306,491	25%
費用の部(b)	管理費	250,874		1,238,849	494%	306,491	25%
						0	
						0	
						0	
	合計	250,874		1,238,849	494%	306,491	25%
	損益(a)-(b)	0		0		0	
特記事項(増減理由)	芝原区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。						

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部(b)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	250,874	1,238,849	306,491
管理経費・自主事業費用合計	250,874	1,238,849	306,491
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	仙石林業集会所		所在地 千曲市大字羽尾1986-5(平成6年建)
指定管理者	仙石区	住所	千曲市大字羽尾1880番地1
	代表者 小松 公雄	指定期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること		④
	② 地域コミュニティの拠点に関すること		⑤
	③ 戸倉公民館仙石分館としての運営に関すること		⑥
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	第1会議室	1,131	84%	839	74%	912	109%
	第2会議室	294	45%	262	89%	188	72%
	大会議室	1,353	117%	975	72%	823	84%
	卓球室	97	12%	167	172%	44	26%
	合計	2,875	72%	2,243	78%	1,967	88%

特記事項(増減理由) 地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	区費	711,295		578,729	81%	569,642	98%
	公民館使用料	2,600		2,000	77%	4,000	200%
						0	
						0	
	合計	713,895		580,729	81%	573,642	99%
費用の部 (b)	光熱費	160,449		180,019	112%	167,347	93%
	上下水道費	34,800		31,826	91%	32,356	102%
	エレベーター点検費	149,688		123,292	82%	125,400	102%
	通信費	225,536		227,477	101%	229,703	101%
	施設維持・修繕費他	143,422		18,115	13%	18,836	104%
合計	713,895		580,729	81%	573,642	99%	
損益(a)-(b)		0		0		0	

特記事項(増減理由) 仙石区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	713,895	580,729 81%	573,642 99%
管理経費・自主事業費用合計	713,895	580,729 81%	573,642 99%
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 25

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	更級地区転作促進研修所	所在地	千曲市大字羽尾1417(昭和56年建)
指定管理者	羽尾第四区	住所	千曲市大字羽尾1158番地1
	代表者 矢島 利文	指定期間	平成30年度～令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 地域コミュニティの拠点に関すること	⑤	
	③ 戸倉公民館羽尾第四分館としての運営に関すること	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	大会議室	1,418	129%	932	66%	693	74%
	第1研修室	1,075	124%	1,037	96%	505	49%
	第2研修室	26	30%	56	215%	131	234%
	講座室	49	204%	15	31%	59	393%
	合計	2,568	124%	2,040	79%	1,388	68%

特記事項(増減理由) 地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	区費	182,287		155,950	86%	160,110	103%
						0	
						0	
						0	
	合計	182,287		155,950	86%	160,110	103%
費用の部 (b)	管理費	182,287		155,950	86%	160,110	103%
						0	
						0	
						0	
	合計	182,287		155,950	86%	160,110	103%
損益(a)-(b)		0		0		0	

特記事項(増減理由) 羽尾第四区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	182,287	155,950 86%	160,110 103%
管理経費・自主事業費用合計	182,287	155,950 86%	160,110 103%
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

羽尾第四区

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A (特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B (適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C (さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 26

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	羽尾5区多目的集会所	所在地	千曲市大字羽尾865-3(昭和55年建)
指定管理者	羽尾第五区	住所	千曲市大字羽尾518番地
	代表者 森 一己	指定期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 地域コミュニティの拠点に関すること	⑤	
	③ 戸倉公民館羽尾第五分館としての運営に関すること	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	2階	432	48%	660	153%	302	46%
	1階	1,157	133%	984	85%	220	22%
	合計	1,589	90%	1,644	103%	522	32%
特記事項 (増減理由)	地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	区費	297,889		378,015	127%	195,123	52%
	公民館使用料	3,000		6,500	217%	7,000	108%
						0	
						0	
	合計	300,889		384,515	128%	202,123	53%
費用の部 (b)	光熱水費	123,263		126,248	102%	119,783	95%
	消耗品費・燃料費	16,390		110,547	674%	64,769	59%
	修繕費	93,800		147,720	157%	17,571	12%
	借地料	3,500		0	0%	0	
	備品購入費	63,936		0	0%	0	
	合計	300,889		384,515	128%	202,123	53%
	損益(a)-(b)	0		0		0	
特記事項 (増減理由)	羽尾第五区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。						

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	300,889	384,515 128%	202,123 53%
管理経費・自主事業費用合計	300,889	384,515 128%	202,123 53%
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

羽尾第五区

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A (特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B (適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C (さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 27

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	羽尾農業生活改善センター	所在地	千曲市大字羽尾1171(平成3年建)
指定管理者	大字羽尾第四区第五区組合会	住所	千曲市大字羽尾1158番地1
	代表者 矢島 利文	指定期間	平成30年度～令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 地域コミュニティの拠点に関すること	⑤	
	③	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	会議室	304	80%	339	112%	192	57%
	合計	304	80%	339	112%	192	57%

特記事項(増減理由) 地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)	指定管理料	50,000	71%	50,000	100%	50,000	100%
	繰越金	47,894	114%	34,065	71%	25,605	75%
	雑収入					8,000	
						0	
	合計	97,894	87%	84,065	86%	83,605	99%
費用の部(b)	会議費	10,501	106%	6,000	57%	2,450	41%
	光熱水費	27,184	96%	26,260	97%	27,084	103%
	管理費他	26,144		26,200	100%	18,480	71%
						0	
	合計	63,829	99%	58,460	92%	48,014	82%
	損益(a)-(b)	34,065		25,605		35,591	

特記事項(増減理由)

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部(b)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	97,894	87%	83,605
管理経費・自主事業費用合計	63,829	99%	48,014
損益(a)-(b)	34,065		35,591

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 28

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	須坂区多目的集会所		所在地 千曲市大字須坂1736-34(昭和55年建)
指定管理者	須坂区	住所	千曲市大字須坂453番地11
	代表者 北川 俊文	指定期間	平成30年度～令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること		④
	② 地域コミュニティの拠点に関すること		⑤
	③ 戸倉公民館須坂分館としての運営に関すること		⑥
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	和室	501	194%	307	61%	60	20%
	洋間	451	224%	480	106%	170	35%
	広間	588	183%	444	76%	354	80%
	合計	1,540	197%	1,231	80%	584	47%

特記事項(増減理由) 地域の集会施設として活用されている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、公民館行事が中止になっているため

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)	区費	377,792		300,201	79%	297,366	99%
						0	
						0	
						0	
	合計	377,792		300,201	79%	297,366	99%
費用の部(b)	光熱費	243,174		220,965	91%	203,965	92%
	下水道使用料	18,144		18,200	100%	18,480	102%
	消耗品費	1,976		22,719	1150%	37,158	164%
	修繕費	106,810		30,431	28%	29,727	98%
	保険料他	7,688		7,886	103%	8,036	102%
	合計	377,792		300,201	79%	297,366	99%
	損益(a)-(b)	0		0		0	

特記事項(増減理由) 須坂区(指定管理者)の総会資料(決算書)より関係部分を抜粋。

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部(b)						0	
						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	377,792	300,201 79%	297,366 99%
管理経費・自主事業費用合計	377,792	300,201 79%	297,366 99%
損益(a)-(b)	0	0	0

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

須坂区（指定

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 29

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	千曲市八坂林業集会所		所在地 千曲市大字上山田1232(平成6年建)
指定管理者	八坂自治会	住所	千曲市大字上山田1232番地4
	代表者 竹内 正雄	指定期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算15年
主な業務内容	① 八坂林業集会所の管理業務に関すること		④
	② 地域コミュニティの拠点に関すること		⑤
	③ 上山田公民館八坂分館としての運営に関すること		⑥
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 0 人	計 0 人	計 0 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	大人	1,462	93%	1,065	73%	867	81%
	子ども	80	78%	81	101%		
	合計	1,542	92%	1,146	74%	867	76%
特記事項 (増減理由)	集会所としての活用。指定管理期間満了後は自治会へ譲渡予定。						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	施設使用料	50,000		100,000	200%	50,000	50%
	合計	50,000		100,000	200%	50,000	50%
	費用の部 (b)	管理費	101,116		83,007	82%	103,167
	合計	101,116		83,007	82%	103,167	124%
	損益(a)-(b)	-51,116		16,993		-53,167	
特記事項 (増減理由)	公民館・集会所としての活用。指定管理期間満了後は常会へ譲渡予定。 施設使用料については、毎年5万円分館より入金。						

●自主事業の実施状況

内容	集会所としての活用。
----	------------

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	合計	0		0		0	
	費用の部 (b)	合計	0	0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	50,000	100,000 200%	50,000 50%
管理経費・自主事業費用合計	101,116	83,007 82%	103,167 124%
損益(a)-(b)	-51,116	16,993	-53,167

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	-	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 30

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	大池森林総合施設		所在地 千曲市大字八幡2(平成30年再建)
指定管理者	株式会社森選組	住所	千曲市大字八幡2番地898
	代表者 齊藤 清	指定期間	平成30年度～令和2年度 (3年間) 初協定 平成24年度 通算9年
主な業務内容	① 施設の利用の許可・使用料の收受に関する業務		④ 衛生環境の確保に関すること
	② 施設整備の維持管理に関すること		⑤ 誘客宣伝に関すること
	③ 災害時の安全確保に関すること		⑥ 自主事業によるサービスの提供に関すること
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 10 人	計 11 人	計 8 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	一般	2,376	22%	11,529	485%	1,023	9%
	中学生以下	1,041	30%	785	75%	258	33%
	合計	3,417	24%	12,314	360%	1,281	10%
特記事項 (増減理由)	平成28年の火災から、H29～30はプレハブ営業、R1以降は台風19号・新型コロナウイルス感染症の影響があり、本来の利用・収支状況との比較が困難である。						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	指定管理料	4,000,000	100%	3,500,000	88%	3,500,000	100%
	利用料金	898,350	101%	1,594,000	177%	475,190	30%
	合計	4,898,350	100%	5,094,000	104%	3,975,190	78%
	費用の部 (b)	人件費	3,503,813	92%	3,053,013	87%	2,632,944
	事務費	108,468	90%	135,759	125%	118,512	87%
	一般管理費	1,211,907	121%	2,154,685	178%	1,389,268	64%
	業務管理費	190,160	116%	399,960	210%	293,080	73%
	合計	5,014,348	99%	5,743,417	115%	4,433,804	77%
	損益(a)-(b)	-115,998		-649,417		-458,614	
特記事項 (増減理由)	平成28年の火災から、H29～30はプレハブ営業、R1は台風19号・新型コロナウイルス感染症の影響があり、本来の利用・収支状況との比較が困難である。また令和元年度より指定管理委託料を50万円/年減額した。						

●自主事業の実施状況

内容	自主事業のレストランやバーベキュープランの営業については、新型コロナウイルス感染症の関係で、5月まではテントサイトやバンガローなどの受け入れを停止したり、その後も利用者に制限をかけたこととともない、収入は令和元年度と比べ2割程度となった。 アンケート調査においては、20件の回答があったが、結果では全て良好な結果となった。
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	レストラン事業			1,813,335		574,256	32%
	その他(販売・貸出)	102,864	82%	296,582	288%	48,160	16%
	バーベキュープラン	242,190	42%	1,519,200	627%	33,200	2%
	合計	345,054	49%	3,629,117	1052%	655,616	18%
費用の部 (b)	人件費	244,386	102%	1,250,412	512%	256,655	21%
	事務費	1,442,287	1865%	451,694	31%	249,123	55%
	材料費			1,268,778		580,599	46%
	管理費	190,361	470%	743,467	391%	322,160	43%
	合計	1,877,034	526%	3,714,351	198%	1,408,537	38%
	損益(a)-(b)	-1,531,980		-85,234		-752,921	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	5,243,404	8,723,117	4,630,806
管理経費・自主事業費用合計	6,891,382	9,457,768	5,842,341
損益(a)-(b)	-1,647,978	-734,651	-1,211,535

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	3
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	a	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	b	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 9点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 31

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	千曲市あんずの里物産館		所在地 千曲市大字屋代507-1(平成11年建)
指定管理者	株式会社ハッピーカンパニー		住所 山梨県山梨市東1688
	代表者 武井 英昭	指定期間 平成24年度～令和3年度(10年間)	初協定 平成24年度 通算8年
主な業務内容	① 物産館の展示販売		④ その他物産館の設置目的を達成するために必要な事業に関する業務
	② 食事の提供		⑤
	③ 施設及び設備の維持管理に関する業務		⑥
職員体制	平成30年度 計 12 人	令和元年度 計 11 人	令和2年度 計 13 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	昼レストラン利用者	13,332	95%	13,940	105%	10,306	74%
	夜レストラン利用者	5,536	83%	4,814	87%	1,283	27%
	売店	10,175	90%	11,657	115%	7,131	61%
	合計	29,043	91%	30,411	105%	18,720	62%
特記事項(増減理由)	利用者の減少は新型コロナの影響により観光客数が減少したため。また夜レストランは12月までは貸し切りのみの営業で、1月以降は休業となった。						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)	昼レストラン	11,256,230	94%	12,523,261	111%	9,186,756	73%
	夜レストラン	11,518,034	78%	9,715,040	84%	2,652,236	27%
	売店	18,007,387	98%	16,883,778	94%	10,835,514	64%
	補助金(コロナ関係)					2,111,293	
	合計	40,781,651	91%	39,122,079	96%	24,785,799	63%
費用の部(b)	人件費	17,629,481	98%	18,471,616	105%	14,987,044	81%
	光熱水費	5,843,601	104%	5,585,054	96%	3,766,884	67%
	通信費	270,849	101%	279,106	103%	251,351	90%
	リース料	302,703	98%	245,724	81%	148,469	60%
	その他経費	27,149,802	104%	26,668,137	98%	18,250,513	68%
合計	51,196,436	102%	51,249,637	100%	37,404,261	73%	
損益(a)-(b)		-10,414,785		-12,127,558		-12,618,462	
特記事項(増減理由)							

●自主事業の実施状況

内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元特産品の販売 ・あんず圃場を自社農園として借り受け、栽培を開始した。そこで収穫したあんずは生食の販売や自社の加工商品として販売を行った。
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	40,781,651 91%	39,122,079 96%	24,785,799 63%
管理経費・自主事業費用合計	51,196,436 102%	51,249,637 100%	37,404,261 73%
損益(a)-(b)	-10,414,785	-12,127,558	-12,618,462

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	b	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	b	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	c	1
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 7点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点

令和2年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 32

1 施設の概要		所管課	農林課
施設の名称	芝原農産物加工所	所在地	千曲市大字若宮45-2(昭和59年建)
指定管理者	農村女性ネットワーク千曲	住所	千曲市大字若宮448番地7
	代表者 池田 靖子	指定期間	令和2年度～令和4年度 (3年間) 初協定 平成21年度 通算12年
主な業務内容	① 施設の維持管理に関すること	④	
	② 施設利用料の徴収に関すること	⑤	
	③ 自主自立	⑥	
職員体制	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	計 2 人	計 2 人	計 2 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)	人数	対前年度比(%)
	ジュース	226	96%	246	109%	189	77%
	味噌	253	104%	244	96%	159	65%
	瓶詰め	35	8%	31	89%	22	71%
	調理	40	400%	63	158%	39	62%
	合計	554	59%	584	105%	409	70%
特記事項 (増減理由)	地域農産物の加工に市内各所から利用が図られている。利用人数の減少について、コロナウイルスの影響により、利用が控えられたため						

管理経費収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)	利用料金	583,604	93%	640,185	110%	489,730	76%
	指定管理料	450,000	100%	450,000	100%	450,000	100%
	その他収入	43,493	100%	43,494	100%	0	0%
	合計	1,077,097	96%	1,133,679	105%	939,730	83%
費用の部 (b)	管理費	584,282	111%	639,815	110%	569,805	89%
	人件費	420,000	93%	420,000	100%	420,000	100%
	その他経費	86,000	61%	85,600	100%	72,200	84%
	合計	1,090,282	98%	1,145,415	105%	1,062,005	93%
損益(a)-(b)		-13,185		-11,736		-122,275	
特記事項 (増減理由)							

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
収入の部 (a)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)						0	
						0	
						0	
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
管理経費・自主事業収入合計	1,077,097	1,133,679	939,730
管理経費・自主事業費用合計	1,090,282	1,145,415	1,062,005
損益(a)-(b)	-13,185	-11,736	-122,275

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員（人数、有資格者）を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み（教育・研修）を実施しているか。	-	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー（言葉づかい、態度、服装等）は適切か。	-	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	-	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者に応用しているか。	-	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	-	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	-	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	-	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取り組みを行い、その効果があったか。	-	
30	経費節減の取組み	経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価に a があり、その他は b である …3点
- ・各項目の評価がすべて b である …2点
- ・各項目の評価に c があり、d はない …1点

◎総合評価

- A（特に優れていると認めるもの） 合計 10点以上
- B（適正であると認めるもの） 合計 7～9点
- C（さらなる努力が必要） 合計 4～6点